

②-2 ヘリテージに関する活動についてのアンケート（2018年10月集計）

全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会運営委員会

	活動名	活動の概要	活動財源	実施時期
--	-----	-------	------	------

あきたヘリテージマネージャー協議会

1	文化財登録のための建物調査	横手市の文化財登録候補の建物調査。平成29年度8件、そのうち2件が文化財登録（所見、図面作成、写真撮影をおこなう）	横手市教育委員会 文化財保護課 (3万円/件)	平成29年7月～11月
2	第2回あきたヘリテージマネージャー協議会総会	毎年、建築士会全県大会の午前中に開催。29年が大館で開催 講演会「製材加工から読取る時代背景」 講師公益財団法人 秋田県木材加工推進機構 薩摩 鉄司氏		平成29年11月11日
3	ヘリテージマネージャー養成講座の運営補助	秋田県で2回目となるヘリテージマネージャー養成講座の講師選定、依頼など運営補助	なし	平成30年5月～12月まで

H.I.C ヘリマネいばらき協議会

1	勉強会	近代和風建築調査及びヘリテージマネージャー活動の報告会・交流会 (午後、約2時間～4時間)	協議会費	8月(茨城)
2	国及び県への協力	国立文化財機構 文化財防災ネットワークへの参加 (東京(1名)と、茨城(2名)1日ずつ、計2日間)	協議会費	6月(東京と茨城)
3	文化庁主催の講習会	登録有形文化財建造物修理関係者等講習会 (宮城県気仙沼市で、1泊2日)	自費参加	8月(宮城県気仙沼)

群馬建築士会ヘリテージマネージャー協議会

1	総会	HM養成講習会講師の基調講演	士会社会貢献活動費	平成30年3月
---	----	----------------	-----------	---------

かながわヘリテージマネージャー協会

1	スキルアップ講座	<p>■第1回 歴史的建物や街並みを守る理由(座学) 日時: 9/8(金) 18:00～20:00 講師: 後藤 治(工学院大学理事長) 参加者: 30名</p> <p>■第2回 地域の建物遺産と活用事例見学等(フィールドワーク・街歩き) 日時: 10/7(土) 12:30～16:30 場所: 葉山町近辺(葉山ファニーハウス、旧足立別邸、旧東伏見宮別邸、かざはや</p>	助成金+自主財源	2017.9から 2017.12
---	----------	--	----------	---------------------

		<p>ファクトリー、風早茶房)</p> <p>実例解説： 清水 淳 (シェアオフィスかざはやファクトリー主宰)</p> <p>参加者：20名</p> <p>■第3(3-1)回 地域の宝発見と利活用案作成 (演習・グループワーク)</p> <p>日時： 12/2 (土) 10:00~16:30</p> <p>会場：厚木市「岸邸」、及び「薬師堂公民館」(岸家現当主、岸氏を囲んで)</p> <p>講師： 大野 敏 (横浜国立大学建築学科教授)</p> <p>参加者：16名</p> <p>■第4(3-2)回 建物遺産活用提案発表(発表)</p> <p>日時： 12/23 (土) 13:30~16:30</p> <p>コメント：後藤 治(工学院大学理事長)、大野 敏(横浜国立大学建築学科教授)</p> <p>参加者：16名</p>		
2	第5回ヘリテージマネージャー大会	<p>大会テーマ：「私たちのまちの宝 歴史的建造物の所有者を応援しよう!!」</p> <p>【第一部】</p> <p>テーマ「登録有形文化財と所有者の会について」</p> <p>パネラー：長島孝一(神奈川県登録有形文化財建造物所有者の会発起人)</p> <p>三船康道(東京都登録有形文化財建造物所有者の会)</p> <p>解説・コーディネーター：後藤治(工学院大学)</p> <p>【第二部】</p> <p>テーマ「登録有形文化財所有者の具体的な応援について考える」</p> <p>パネラー：伊東直昭(藤沢今昔まちなかアート実行委員会代表)</p> <p>寺田篤弘(一般社団法人稲元屋)</p> <p>長島孝一(神奈川県登録有形文化財建造物所有者の会発起人)</p> <p>コメンテーター：三船康道(東京都登録有形文化財建造物所有者の会)</p> <p>コーディネーター：後藤治(工学院大学)</p> <p>【第三部】 協会活動紹介</p>	助成金+自主財源	2018. 2. 11

長野県ヘリテージマネージャー協議会

1	木構造に関する見学会	重要文化財の修復現場を見学、修復計画、技術、施工上の留意点などについて説明を受ける。	参加者負担	2017年11月
2	ヘリテージマネージャー養成講座補講の実施	2016年度実施のヘリテージマネージャー養成講座において単位不足の者に対し補講を実施、3名をヘリテージマネージャーに認定した。	参加者負担	2018年3月

3	歴史的文化財に関する講演会	歴史的文化財の耐震計画についての知識、技術についての講演	建築士会支出	2118年3月
---	---------------	------------------------------	--------	---------

静岡県ヘリテージセンター SHEC

1	花沢の里・歴史的建造物の設計相談等	焼津市花沢地区は、平成26年9月、重要伝統的建造物群保存地区に選定され、花沢保存会として情趣ある町並みを美しく守っていこうと努めている中で、今後継続的に改修・修繕・修景にかかる町並みの維持保全を保存会がSHECに依頼した。平成29年で2年目。	設計相談は無料。 補助事業採択された時点で、HMと施主が個別に設計・監理契約	平成28年4月15日 花沢の里保存会会長がSHECセンター長に文書により依頼
2	SHECによるまちづくり会議	・昭和の建物見学会：鴨江アートセンター（旧浜松警察署）、木下恵介記念館（旧浜松銀行協会） ・倉方俊輔 講演会「生きた建築の見方、見つけ方、楽しみ方」 ・シンポジウム「歴史的建造物利活用のゆくえ」 交流会	本会事業予算12万円	平成30年3月3日 （毎年1回開催）
3	地域文化財専門家・育成研修 地域文化財サポーター養成講座	実施：H20、21、22、23、24、26、29、H29から一般市民対象の「地域文化財サポーター」養成講座を実施した。 ・専門家：6月～12月 計7回、10名参加（内、非会員5名） ・サポーター：6月～9月 計4回、4名参加（6月～12月参加）	受講料404千円 会員5名×30千円 非会員5名×38千円 サポーター4名×13千円 スタッフ4名×3千円	平成29年6月～ 平成30年1月

NPO法人あいちヘリテージ協議会（NPO法人AHC）

1	登録有形文化財への登録	登録文化財登録に関与 2か所・6件	*H29年度分として、民間1か所の登録は有料調査として実施。 *市町村関係として1か所の登録。この件は、市より各個人に支払い。	H28/7/15 H29/3/11 答申
2	愛知建築士会 HM 実行委員会の受託による補助事業への実施協力として行う。(地域文化遺産活性化事業)	・県内の歴史的建造物の現状調査。 ・県内の歴史的町な町並み調査1地域(29年度は南知多町)の町並みの状況調査。その地区内での調査発表・防災講習会を開催。	文化庁補助事業(地域文化遺産活性化事業)の一環として実施。	H29/10～H30/3
3	研修見学会・勉強会の実施	・石坂山蓮慶寺修理現場見学会、薬師寺東塔見学会他 ・構造勉強会の現地研修 ・文化財登録申請手続き勉強会、滝学園見学会	各回とも参加費を徴収	H29/6、H29/5 H30/3 H29/6、H29/11

みえヘリテージの会

1	みえヘリテージの会	スキルアップ講習会 建築士会が行う文化財事業への参加	建築士会 その都度の実費徴収	講習会年1回
---	-----------	-------------------------------	-------------------	--------

建築士会ヘリテージネットワークとやま

1	講演会・見学会	富山城関係の復元についての講演と見学	建築士会	2018年7月29日
2	セミナー	建築学会データベース利用についての講習会	建築士会	2018年8月25日

ふくいヘリテージ協議会

1	研修	国宝模型見学会、木下家住宅構造補強研修会、松文産業女子寮見学会、古材バンク 見学・意見交換会、安達中谷家住宅講演会、水野邸見学会、その他	会費	通年
2	調査	6棟（内2件は登録申請中、内4件は保存活用支援）	福井県ふるさと景観補助+会費	29年度
3	活用	過去に調査した5件の活用支援+活用相談2件	なし	通年

滋賀県ヘリテージマネージャー協議会

1	協議会設立総会	総会 ・ 主旨説明及び経過説明 ・ T家調査報告 ・ 重要文化財「桧尾神社」修理現場研修会		2016.3.15
2	委託業務 視察・見学会	N家住宅（旧酒造屋）現地視察及び建物調査		2017.11.2
3	研修会 現場研修会	おおしよやますいせい 大庄屋諏訪家屋敷 現場研修会		2017.11.4

古材文化の会 伝統建築保存・活用マネージャー会（略称：KOMO）

1	文マネ講座サポート	京都市文化財マネージャー育成講座（建造物）の講座運営サポート。講座当日に司会や受け付けを担当し、演習の講師や修了課題などについての相談対応も行う。	京都市文化財マネージャー育成実行委員会	H30.1～7
2	スキルアップ研修	「復興の現場から学ぶ」講師：伊東龍一氏、HMマネージャーからの報告 （50名参加、会場：キャンパスプラザ京都） 「歴史的建造物の防災と復旧の心得を学ぶ」講師：長谷川順一氏 （41名参加、会場：京都市景観・まちづくりセンター）	文化庁地域活性化事業	H29.10.29 H30.3.17
3	京都を彩る建物や庭園認定調査	京都市の「京都を彩る建物や庭園」制度における認定調査と報告書作成。京都市内にある歴史的建造物（9件）の調査と報告書作成をチームで行った。（H30も9件受託、調査実施中）	京都市委託事業	H29.5～

京都府建築士会ヘリテージマネージャー委員会

1	デジタルマッピング	京都府内の地域の歴史的建造物を調査し、デジタルマップに落とす作業を進めている。	個人負担	2018年4月～ 2019年3月
2	見学会・勉強会	歴史的建造物の工事現場見学と耐震補強のスキルアップ勉強会	個人負担	2018年4月～ 2019年3月
3	京都市の制度である「京都を彩る建物や庭園」への推薦	京都市内に残る未登録の歴史的建造物を探し出し、京都市に推薦する。	個人負担	2018年4月～ 2019年3月

大阪府ヘリテージマネージャー協議会

1	大阪府ヘリテージマネージャー育成講座およびステップアップ講座	大阪府のさらなる歴史文化遺産を発見し、既に指定されている文化財建造物や登録文化財等の活用と保存を推進し、まちづくりに活かす能力を持った人材 “ヘリテージマネージャー” を育成することを目的に行う。	受講料と文化庁助成金（約159万円 文化遺産を活かした地域活性化事業）	2017年8月26日～2018年1月20日（全9日間）
2	大阪府登録文化財情報発信事業「大阪府登録文化財ポータルサイト」	大阪府登録文化財の情報発信と文化財に関するデータ収集の便を図ることを目的としたポータルサイトの構築である。文化財の説明と写真、およびグーグルマップと連動した地図を備えている。	文化庁助成金（約749万円 文化遺産を活かした地域活性化事業）	2017年10月～2018年3月
3	地域の情報発信（MAPの作成）	富田林市寺内町の歴史文化遺産に興味を拡げてもらうことを目的に、マップを作成。マップの配布先は大阪府建築士会会員をはじめ、富田林市のまちづくり団体、大阪府教育庁など。発行部数3,500部。	文化庁助成金（約90万円 文化遺産を活かした地域活性化事業）	2017年9月～2018年2月

ひょうごヘリテージ機構 H²O

1	第16回ヘリテージマネージャー大会	「（埋）漏れた日本遺産・ヘリマネ・地域おこし」をテーマに、南あわじ市福良で開催。午後のフォーラムでは、基調講演のあと、NPO等の代表などが地域おこしについてパネルディスカッションを行う。午前中はまち歩き。	文化庁（約30万円） 文化遺産を活かした地域活性化事業	2018年7月14日
2	「ひょうごヘリテージ年報 第15集」の発刊	2017年の1年間の活動をまとめる。内容は、ニュース編、アクティビティ編、資料編の3編構成。特筆すべきニュースや登録文化財調査の実例、各種イベント報告、県下各地区の活動報告などを掲載。	活動支援金（寄付）	2018年3月
3	第14期HM養成講習会	従来のHMコースに新たにコーディネータコースと自由聴講を設定して、3種の人材の同時養成を開始。HMコース19名、HCコース14名、自由聴講52名	文化庁（約70万円） 文化遺産を活かした地域活性化事業	2017年7月～2017年2月

奈良ヘリテージ支援センター

1	ヘリテージマネージャー育成講習会	講習会12回60時間 育成登録10名	文化庁補助	H29.10.1～H30.3.4
---	------------------	--------------------	-------	------------------

2	桜井市多武峰S邸 登録文化財調査	個人より事業委託を受けて、奈良県建築士会桜井支部HMによる調査実施	個人	H29.5～H30.10 予定
3	桜井市多武峰N邸 登録文化財調査	個人より事業委託を受けて、奈良県建築士会桜井支部HMによる調査実施	個人	H29.5～H30.10 予定

和歌山ヘリテージネットワーク許議会

1	第3回和歌山ヘリテージネットワーク協議会及びステップアップ講習	協議会総会と講習会修了生のステップアップ講習。 今年度のステップアップ講習は和歌山大学松下会館の見学と「建築家渡辺節と松下会館の建築」講演を開催。		2018年7月
2	加太砲台建物修復工事	和歌山県建築士会が受託し、HMの修了生が担当し業務を行った。 「加太砲台建物（弾薬庫・厠）修復工事設計及び監理業務」（和歌山市加太）	担当HM修了生に受託料を支払い、受託費用の10%を建築士会が事務経費として受け取る。	2018年3月
3	湯浅町建物改修工事	和歌山県建築士会が受託し、HMの修了生が担当し業務を行った。 「甚風呂旧借家棟改修工事監理業務」（湯浅町）	担当HM修了生に受託料を支払い、受託費用の10%を建築士会が事務経費として受け取る。	2018年2月

岡山ヘリテージマネージャー機構

1	長島愛生園等建築群調査	国立療養所長島愛生園と呂久光明園 17件の調査と登録有形申請の為の所見作成。	長島愛生園から業務委託	H29年度
2	本山寺調査	岩間山本山寺 県指定重要文化財の霊廟、仁王門の調査と見学会の開催。	本山寺から業務委託	H29年度
3	ヘリテージマネージャー大会	備前、備中、美作地域会による前年度活動の報告会を士会会議室にて開催。午前は、調査活動を行った近代建築の見学会。		H30.5.19

広島県ヘリテージ協議会

1	呉YWCA建物の保存	呉市に立地する旧海軍関連施設と推測される木造建物（現YWCA）の保存活用に向けた取り組み	建物所有者の予算	2016年11月～
2	協議会パンフレットの作成	HMの存在とその活動内容等を周知・広報するためのパンフレットを作成し配布した	活動支援金（寄付）	2017年7月発行

徳島文化財マイスター連絡協議会

1	県教委からの調査委託 札所寺院調査	四国霊場八十八箇所札所寺院の建造物調査 地藏寺と熊谷寺の伽藍構成建造物の実測・所見・まとめ 国登録具申書類	県教委からの委託	H29年10月～H30年2月 末
2	全体会(総会)記念講演会 と 講習会報告	奈良文化財研究所：島田敏男氏県内の国伝建地区の特徴と修理修事業の課題について & 文化庁国登録建造物修理関係者講習会へ会員派遣しその報告	本会会費会計より	H30年6月23日(土)
3	徳島県文化遺産探検隊	県下小学4年生以上の児童とその保護者を対象に、今年は県南の町並みウォッチング、まち歩きをガイドを行いました。宍喰の町並み・出羽島の町並み	県教委からの協力要請 県から日当	H29年11月19日(土)

香川歴史的建造物保存活用会議

1	設立総会			平成30年6月28日
---	------	--	--	------------

ヘリテージ学団 あっちこうち

1	室戸市吉良川町重要伝統的建造物群保存地区見直し調査	室戸市からの調査業務を受託し、事業部会を中心に会員がプロジェクトチームを組織して地区内の悉皆調査や、デザイン調査、全戸アンケート等の業務を行った。また伝建地区20周年を記念する小冊子を作成した。	受託事業 H28 約300万円 H29 約440万円	H28、29年
2	あっちこうちのホームページやSNSの製作、更新による広報活動	広報部会が中心となって、ホームページ (https://attikochi.jimdo.com/) の製作、SNS(https://ja-jp.facebook.com/heritageattikochi/)の更新等により広報活動を行っている。	寄付	H28、29年
3	登録文化財調査	登録文化財申請のための調査を会員参加で行った。(室戸市岬観光ホテル、土佐清水市海のギャラリー)	自己負担	H29年6月9・10日(室戸)、11月26日(土佐清水)
4	徳島ヘリテージとの交流会@日和佐&吉良川	伝建見直し調査を行った吉良川及び徳島県日和佐でまちなみ見学を行い、交流を図った。	自己負担	H29年10月28・29日
5	見学会の開催	会員のスキル向上を目的として柿葺き工事見学(島根県)、地域のまちなみ見学(高知市春野)を行った。	自己負担	H29年5月19・20日(島根)、4月29日(春野)

福岡ヘリテージマネージャー会議

1	文化財ドクター派遣事業	3次調査 熊本県 所有者の意向調査・概算算出・実施設計 実施中	文化庁より 交通費は不明	2016年6月～現在
2	実測調査	解体除却される歴史的建造物の記録調査	なし	2018年9月～

長崎ヘリテージマネージャー連絡協議会

1	HM アドバンス講習会の実施	30年度 HM アドバンス講習会の計画および実施準備	受講料および建築士会 予算による。	2018年11月
2	長崎市景観重要建造物の情報提供	長崎市景観重要建造物の選定のための情報として、HM課題の「地域のお宝」データを長崎市に提供。		2018年5月
3	長屋門復元計画の受託とワークショップ開催	重要伝建地区である雲仙市神代小路地区において、長屋門の復元計画を雲仙市より建築士会が受託し、計画図と予算書を作成した。地元HMを中心に計画を進め、県下HM対象のワークショップを2回開催して、復元方法の協議を行った。	雲仙市よりの受託費用 による。(約50万円)	2017年7月10日～2018 年3月23日

熊本ヘリテージマネージャー会議

1	熊本地震文化財ドクター事業	文化庁熊本地震災害復旧支援事業。被災歴史的建造物の被災状況調査と復旧方針の助言を行う。士会連合会が事務局となり、九州ブロック各県ヘリテージマネージャーが参加。	文化庁委託費	平成29年度
2	熊本地震被災文化財等復旧復興事業	熊本県の被災文化財等復旧復興基金を活用した未指定の歴史的建造物の復旧支援事業。文化財ドクター事業を具体的な修理支援に繋げた取組み。士会連合会が事務局、九州ブロック各県ヘリテージマネージャーが参加。	熊本県委託費	平成29～30年度

大分ヘリテージマネージャーネットワーク

1	日田市豪雨災害(H29.7)における歴史的建築物災害復旧支援活動	日田市豆田伝統的建造物群保存地区内等の被災建築物の被災状況調査と今後の復旧方法等の支援活動	建築士会公益事業活動 費(約10万円)	H29.9月～10月
2	大分市歴史的風致維持向上計画に伴う建造物調査支援活動	大分市が構想している歴まち法に基づく歴史的風致維持向上計画の策定基礎資料として柞原神社仮宮等の基礎調査の業務支援活動	大分市補助金、建築士会 公益事業費(約120万円)	H30.1月～3月

ひむかヘリテージ機構

1	創設記念講演	記念講演「身近な歴史的建造物を子どもたちへ」 事例報告「県内ヘリテージマネージャーの取組み」	文化庁	2018年6月9日
2	講習会	基調講演「古民家保存・活用へ」 県内報告「おくりいえと記録保存」「新たな住まい手を求めて保存再生」	文化庁	2018年8月18日

鹿児島県ヘリテージマネージャー協議会

1	平成29年度鹿児島県ヘリテージマネージャーステップアップ講習	全5回。第1回：①ヘリテージマネージャーに求められること。②登録文化財申請に伴う所見の作成（演習）。第2回：まちづくりについて。第3回：①建築から町へ。②木造住宅・建築物の耐震性能評価・耐震補強マニュアル。③歴史的建造物の保存再生について。第4回：①文化財の広がり。②まちなみで文化財を探す（演習）。第5回：保存修理の実際。 ※鹿児島県建築士会ホームページにヘリテージマネージャーのページを新たに追加した。	文化庁補助 ※文化遺産総合活用推進事業 98千円 受講料収入490千円 合計588千円	平成29年8月26日 ～平成30年1月20日
---	--------------------------------	--	--	---------------------------